きりゅう市民活動推進ネットワーク情報紙　2025 年　（令和 7 年）　5 月 15 日発行　第 133 号（1）

ゆい通信

今年も暑い夏が予想されます。センターゆいでは、6月から9月まで熱中症予防休憩所「涼み処」に登録しました。また、指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の指定も受け、暑い夏の予防としてセンターも協力していきます。
ご利用の際には声掛けをお願いします。

発行／一般社団法人きりゅう市民活動推進ネットワーク（地域ＥＳＤ活動推進拠点）
編集／桐生市民活動推進センター「ゆい」　TEL/FAX ：0277-47-4066
〒376-0045　桐生市末広町 11-1　Ｅメール：kiryu-yui@kiryunet.org

女性人材リスト登録者 今後の活動を話し合う

6 月 28 日(土)、更年期パワーアップセミナー開催

ネットワークでは、一昨年に開催した「女性活躍リレーセミナー」の継続として、各分野で活躍する方から話を聞く機会を計画しました。

桐生市でも、女性人材リスト登録者を募集しています。教育・保健福祉・文化芸術・環境・まちづくりなど、様々な分野にご意見やお考えを持っている女性の活躍の場を広げることが目的です。

昨年度、桐生市の女性人材リスト登録者の情報交換会が初めて開かれ、今後の活動について話し合いの場にネットワークも参加しました。

その中で「人材リスト募集のハードルが少し高く感じるため、現在活動している方の育成も兼ねた情報交換会を、今後も開催した方がいい」との意見がでました。それを受け、ネットワークでは、3 月 30 日に人材リストから嶋村みのりさんに「腸活セミナー」をお願いし、花粉症やアレルギーも腸から改善する話を聞きました。

また、6 月 28 日センターゆいで、同じく人材リストから川田菜都美さんに「更年期パワーアップセミナー」の講師をお願いしています。

女性ホルモンのバランスから約 300 種類の更年期症状があることや、知るだけで心配が薄れることなども、事前の知識として持てるよう学びます。セミナーの後には、ワークショップで情報交換も予定します。

健康な身体づくりに役立つセミナー、ぜひご参加ください。

(きりゅう市民活動推進ネットワーク　近藤圭子)

6 月 28 日講師紹介

川田 菜都美さん

スポーツトレーナーを経験後、医薬品・検査薬業界にて営業や開発に 20 年携わる。社会人になり、働く女性が経験する問題に自身が直面したことで「多くの女性の参考になれば」という思いから、ヘルスケア分野で得た知識と自身の経験を活かして講座を行う。

社会で生きていく訓練の場「チームとらねこがオープン」

4 月 1 日、桐生市境野町で「群馬県就労継続支援 B 型事業所チームとらねこ」がオープンしました。令和 3 年から桐生市新里町で不登校児支援フリースクールあんしゃを開講している、特定非営利活動法人 un chat（あんしゃ）が経営、元新里地区地域おこし協力隊が指導員として協力しています。

【チームとらねこメンバー】

あんしゃ倉嶋理事長は「フリースクール運営の中から、さまざまな問題を抱える子たちには共通点がある事に気づきました。それは才能です。そのさまざまな個性のある才能を生かして社会で生きていけるよう訓練できる場所を作りたい。と思いチームとらねこ立ち上げを決意いたしました」との事です。

新たな就労支援の形、作業内容は「デジタルアート、写真、動画撮影など、好きな絵を描くこと。好きな絵を描いてもらい、イラストを生産します。写真でも構いません、基本の作業はこの二点」デザイン会社との連携により、それを仕事にする。さらに、一般企業への就職を支援する為、チラシや名刺のデザイン、写真撮影、動画制作などをプロ集団が監修し指導、企業が欲しくなる人材を育てる施設です。

興味のある方は、下記連絡先までお問合せください。

■事業所：群馬県桐生市境野町 6-1551　PLM 本社 2 階
■電　話：070-1646-1022(箱川)

バイオリンとピアノの迫力ある演奏

4 月 13 日（日）ゆいカフェ「バイオリンとピアノによる名曲のひととき」がＪＲ桐生駅キリピア前で開催されました。出演はバイオリニストのＡＹＡさん、ピアニストのＡＳＡＫＯさん、その仲間のみなさんの演奏でした。演奏曲は「チャルダッシュ」、「リベルタンゴ」、「アベマリア」、「情熱大陸」などで盛り上がり、アンコールの後も拍手が鳴りやまず、ダブルアンコールとなりました。当日を楽しみに集まった方だけでなく、ちょうど電車から降りて来た方も足を止めて楽しんでいました。迫力のある演奏に参加者からは「とても良かった」「感動した」などの感想がありました。

ゆいカフェは途中の休憩時間にコーヒーの提供があります。音楽が楽しめ、コーヒーでほっと一息。よい時間が過ごせます。ご参加ください。

（ゆいスタッフ　野田）

コーヒー・ルンバで盛り上がる

4 月 29 日（火・祝）、えきなかコンサート「ラテンライブ」が開催されました。ラテンボーカリストふくださとみさんとギタリスト佐々木じょうじさんの演奏でした。ラテンナンバーの「キエンセラ」、「ベサメムーチョ」のほか、「ブルー・ライト・ヨコハマ」や「オー・シャンゼリゼ」など、一緒に歌えるナンバーもありました。ギターで踏切の音を突然弾きだす佐々木じょうじさんに笑いが起きたり、楽しい雰囲気のライブとなりました。アンコールは「コーヒー・ルンバ」で盛り上がりました。

毎回えきなかコンサートに来ているというお客様も多く、ＪＲ桐生では楽しいイベントを定期的に開催していることが認知されていると感じました。これからもさまざまな企画をし、駅のにぎわいにつなげていきたいと思います。　（ゆいスタッフ　野田）

絵本ビブリオバトル

野間清治顕彰会　齋藤直己

4 月 6 日（日）にセンターゆいにて、野間清治顕彰会、わんぱくキッズ、ゆいの合同開催で絵本限定のビブリオバトルを開催しました。ビブリオバトルは、一人 5 分で自分の好きな本を紹介し、どの発表者の本が一番読みたくなったか（チャンプ本）を決めるゲームです。今回は、大人 5 人、小学生 1 人が発表しました。

紹介された本は、1 番目『えきべんとふうけい』、2 番目『おおきな木』3 番目『はやくしなさい！』、4 番目『森のおくから』、5 番目『日々憶測』、6 番目『街どろぼう』でした。チャンプ本には、同票で 3 番、4 番、6 番が選ばれました。どの絵本もとても興味深く、読んでみたくなるものばかりでした。はじめての参加者も上手に発表されていて、とてもよい時間を過ごせました。

2,500 人でにぎわう

アースデイ in 桐生 実行委員会　石島 悦子

4 月 20 日（日）、「アースデイ in 桐生 2025」は、会場の群馬大学桐生キャンパスに、子どもたちや大人も含めたワークショップ、活動内容の展示など、産官学民 60 団体、お天気にも恵まれ開催致しました。

地球に感謝し、子どもたちが地球と共に楽しく生きていく事を主眼にした「アースデイ in 桐生」です。今回、第 20 回にあたり、特別企画として、子どもたちの地球環境の研究発表と群馬大学副学長の板橋教授の講演を行い、会場の同窓記念会館には 100 人を超える聴衆が集まり、子どもたちの発表や板橋教授の子どもたち一人一人に対する心温まる講評や講演に耳を傾けていました。屋内外の会場も開始の 10 時から 15 時まで、人出が絶えることなく、来場者数 2,500 人超とにぎわい、子どもたちも参加団体の大人たちも笑顔で無事終了出来ました。

新装オープン「水沼の湯」入浴体験記

わ鐵で出かけ、半日ゆっくり過ごすのがいい

「ゆっくりズム」道場 からさわ塾塾長 柄澤 正則

写真提供:光ネット(3/26 内覧会時撮影)

桐生市黒保根町にある、わたらせ渓谷鐵道（以下わ鐵）の水沼駅温泉センターが「駅の天然温泉 水沼の湯」として 4 月 17 日、新装オープンしました。有力民間企業が運営を引き受け、大規模改修して再開させた経緯は各種報道のとおりです。早速、わ鐵で出かけて、新しく豪華になった「水沼の湯」を体験してきました。

もともと温泉センターの建物は、わ鐵の線路に沿って、いわゆるウナギの寝床のような細長い造りだったんですね。その最奥部にある大露天風呂は近年まったく使われず、手前の大浴場エリアだけで営業していたんです。

今度の大改修では、その大露天風呂を復活させ、さらにそこに至る廊下沿いにリラックスエリア「木もれび庵」を整備したのが大きな目玉だと言えるでしょう。

入浴料金は２段階の設定です。平日の場合だけ記します。基本入浴料は 1350 円。これで手前の大浴場エリアの内風呂、外風呂、サウナ室、軽食コーナーに入れます。

そこから奥、「木もれび庵」と大露天風呂に入るには別途施設利用料 600 円がかかります。受付で別途利用料込みのフルセットにしたい旨を告げると、専用の館内着とバスタオルを貸し出してくれます。

わたしは今回フルセット料金で、きれいになった大浴場もサウナ室も体験しました。大露天風呂では、たっぷり時間をかけて温泉を味わいました。

廊下沿いの「木もれび庵」はいくつかのスペースに分かれています。「ひるねの間」にはシンプルなソファベッドが 10 台ほどあり、ホントに昼寝ができます。「琉球畳の間」では畳の上でごろ寝ができます。

サンダルで屋外に出られるオープンウッドデッキもあり、外の風や日の光を感じながら寛ぐこともできます。

結論めいたことを申し上げます。

そんなに時間をかけず、ザッと入浴して汗を流すなら基本料金でじゅうぶんでしょう。

しかし、せっかく水沼駅直結の温泉へ行くのですから、わ鐵で旅気分をたのしみ、フルセット料金で半日ゆっくり、リラックスして過ごすのがいいと思います。風呂上がりにごろごろしながら景色を眺めたり、うたた寝したり、好きな本を読んだり。

軽食コーナーのドリンクカウンターには、ビールやハイボールもありますよ。

【今後の予定】

■5 月 17 日（土）駅にぎわいプロジェクト「きりダン！～キッズダンスフェスティバル＆新緑マルシェ～」
午前 10 時～午後 3 時半　会場：JR 桐生駅北口

■5 月 18 日（日）駅なかコンサート「ムーンキャット」　午後 1 時半～午後 3 時
会場：JR 桐生駅構内キリピア前　申込不要　観覧無料

■6 月 8 日（日）ゆいカフェ「ピアノとチェロ」午前 10 時半～　定員：30 人
会場：JR 桐生駅構内キリピア前　申込不要　参加費：100 円（コーヒー代）

■6 月 14 日（土）寺子屋ゆい「英語で脳トレ」　午後 1 時～午後 3 時　対象：60 才以上
会場：センターゆい　申込：センターゆい　参加費：200 円

■6 月 15 日（日）駅なかコンサート「ムーンキャット」　午後 1 時半～午後 3 時
会場：センターゆい　申込不要　観覧無料

■6 月 28 日（土）寺子屋ゆい「ここにもそこにも外来生物」　午前 10 時半～　定員：15 人
講師：桐生市公園緑地課　会場：センターゆい　申込：センターゆい　参加費：無料

■6 月 28 日（土）寺子屋ゆい「更年期パワーアップセミナー」　午後 2 時～　定員：15 人
講師：川田菜都美さん　会場：センターゆい　申込：センターゆい　参加費：無料

■6 月 29 日（日）駅なかイベント「スコップ三味線」午前 10 時半～
出演：スーコップフラ　会場：JR 桐生駅構内キリピア横　申込不要　観覧無料

桐生市民活動推進センター“ゆい” ☎ 0277-47-4066 E メール：kiryu-yui@kiryunet.org

個人登録、団体登録、お待ちしています

ゆいねっと

桐生市民活動応援サービス

インターネット、スマホなどを使ってボランティア募集とボランティア応募ができます。
イベント情報、市民活動情報も掲載されています。
☆ゆいねっとが令和 4 年 4 月から LINE になりました。
上記 QR コードから友達追加ができます。
☆詳しいことは桐生市地域づくり課・桐生市社会福祉協議会・桐生市民活動推進センター“ゆい”のいずれかにお問合せ下さい。
※登録団体情報の変更はマイページからできます。

◆エキナカシェアショップ オーライ通信◆

一日単位からレンタル、キッチン付きのシェアショップです。今後の予定をお知らせします。

5・6 月

・Agane3°：5/16・6/4・6/13・6/27
・wagashiya ann：5/28・6/18
・そば処霧生：5/15・5/22・6/12・6/19・6/26
・元祖駅そば：5/17・5/19・5/26・6/2・6/9・6/16
・AYE BELIEVE IN TACOS：5/23・6/14・6/15・6/24
・幸せ時恵：5/27・5/29・6/17・6/30
・キッチン MVR：5/25・6/22
・kasane：5/30・6/20
・kiro：5/20
・cocon：5/21
・絹珈：5/18・6/8
・アンフィーユ：6/10

今後も予約が入りますので、上記の限りではありません。お問い合わせはセンター“ゆい”または、オーライ実行委員会代表 川堀奈知まで
allrightkiryu2021@gmail.com

★出店者募集中です★

※ 同じ出店者の予約は月 3 回までです。

一般社団法人 きりゅう市民活動推進ネットワークは…

桐生市が設置した「桐生市民活動推進センター“ゆい”」（JR 桐生駅構内）を指定管理者として運営している。“ゆい”とは…助け合いの共同体（結）の精神です。現在の会員は、団体 84・個人 58 人で組織されています。

◆助成情報◆

◇苦しんでいるこどもたちの生活を援助する取組支援◇ ー音楽系ネット通販会社サウンドハウスー

こどもたちのために献身的な活動を行っている全国各地の団体を支援することにより、未来あるこどもたちが心豊かに成長し、安心して過ごせる優しい社会を、みんなの手で創りあげていくことが、わたしたちの願いです。

【助成内容】
月額 5 万円～20 万円を半年単位で前払い支給（30 万円～120 万円）
【応募締切】
年間を通して受け付け
【詳細・応募方法】
https://www.kodomozaidan.org/requirements/

◇令和 7 年度「子どもゆめ基金助成金」説明会◇ ー独立行政法人国立青少年教育振興機構ー

子どもゆめ基金は、国と民間が協力して子どもの体験活動・読書活動などを応援し、子どもの健全育成を促進しています。

【令和 7 年度二次募集説明会】
令和 7 年 5 月 24 日（土）14：00～15：30
【会場】
前橋プラザ元気 21 前橋市本町 2－12－1
【申込締切】
5 月 22 日（木）
【応募案内等】
https://akagi.niye.go.jp/event/annai/

◇つながりがデザインする未来の社会システム◇ ートヨタ財団 2025 年度研究助成プログラムー

人と人、人と自然、人とモノ・技術といった様々な関係性(つながり)を意識して社会課題に取り組もうとする意欲的な研究プロジェクトを募集。

【対象団体】
(1) 2 名以上による共同研究プロジェクトであること。
(2)代表者は 45 歳以下（助成開始時）で、且つ主たる居住地が日本国内であること等、【詳しくは詳細】へ。
【助成内容】
助成総額 6,000 万円（1 件あたり上限 800 万円/2 年間）
【応募締切】
2025 年 6 月 6 日（金）
【詳細・応募方法】
https://www.toyotafound.or.jp/grant/research/

◆つぶやき◆

女性の社会進出が叫ばれているが、世界の状況に目を向けてみると歴史的、民族的、宗教的などの観点から、大いに多様性があることがわかる。世界基準のような統一した基準を定めることが正しいとの認識が SDGs の中で進められているが、そんなに乱暴ともとれるような進め方はなじまないだろう。少しづつ改革していくことが重要である。

by つのだ